

科目名	英語Ⅱ (Aクラス)	科目分類	<input type="checkbox"/> 専門科目群 <input checked="" type="checkbox"/> 総合科目群		
			全学科	<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択	
			学科	<input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	
英文表記	English I	開講年次	■ 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年		
		開講期間	<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input checked="" type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中		
ふりがな	おざき かな	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	尾崎 加奈	実施方法	■ 対面のみ <input type="checkbox"/> 遠隔のみ <input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	英語の基本表現を覚え、正しい発音で単語や文章を読むことができるようになる。自分について英語で表現し、相手が話す英語を理解できるようになる。				
到達目標	この授業では、次のような知識・能力を修得することができます。 1. 正しい発音で英文を読むことや発話することができる。 2. 英文を聴いたり読んだりして、大意をつかむことができる。 3. 基礎文法を理解し、物事の説明や自分の考えを相手に分かりやすい英語で表現することができる。				
授業概要	本講義では、米国のジュニア向け科学雑誌からの記事を抜粋したテキストを用い、身近にある不思議な事象について英語で学んでいきます。毎回の授業では、新出単語の小テストを行い、語彙の定着を目指します。英語の発音やリズムに慣れるため、授業内で音読や発話、発表の機会がたくさんあります。ペアやグループ活動では、英語で自分の考えを表現し、相手の意見も聞き取ります。学習のまとめとして、前後期1回ずつ、各自でトピックを選び、英語で原稿を作成して、プレゼンテーション（口頭発表）を行います。				
授業計画					
第1回	オリエンテーション	第17回	Your brain on music		
第2回	Secret taste cells	第18回	使役動詞		
第3回	Singing sand	第19回	Blast off! Astronauts will print custom tools		
第4回	受動態	第20回	現在完了形		
第5回	Christmas tree science	第21回	Too quick to be roadkill		
第6回	進行形	第22回	原級、比較級、最上級		
第7回	Watch a zebrafish think	第23回	Meet your mighty microbes		
第8回	間接疑問文	第24回	前置詞		
第9回	The time-traveling flower	第25回	Raise your hand, robots go to school		
第10回	分詞	第26回	動名詞		
第11回	Super seaweed-slurping gut bugs	第27回	Jet lag = brain damage for hamsters		
第12回	that の用法	第28回	接続詞		
第13回	Self-driving cars will make the world a better place	第29回	What do elephants and rats have in common?		
第14回	不定詞	第30回	形容詞、副詞		
第15回	Review	第31回	Review		
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験		
授業時間外の学習	教科書のリーディング箇所の音読（0.5時間）。 各課の英単語の予習と復習（1時間）。				
履修条件 受講のルール	・クラス分けテストの結果により受講して下さい。 ・教科書を必ず購入してください。未購入のまま受講することはできません。未購入の場合は欠席扱いとなります。				

	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を持参し忘れた場合は、友人に借りて教科書の該当箇所をコピーするなど、授業に参加できるように各自で準備してください。教科書またはそのコピーを持たずに受講することはできません。 ・ポータルサイト上で資料の配布や連絡をすることがあります。授業前までに必ず確認し、指示がある場合にはプリントアウトをして持参してください。 ・授業開始に間に合うように着席してください。やむを得ない事情以外での10分以上の遅刻は欠席扱いとします。 ・定期試験とプレゼンテーションには必ず出席しましょう。 ・授業中に携帯電話を取り出すことがないように必ずかばんに収納してください。 ・授業中に飲食はできません。飲食物はかばんに収納してください。 ・授業中にトイレを使用するのはやむを得ない場合に限りです。必ず事前に済ませておいてください。 ・授業中にトイレを使用する際は、教員に申し出た上で、携帯電話を教卓に預けてから離席してください。 ・学生同士で活動する時間があります。マナーを守って互いに協力して受講しましょう。
テキスト	<p>テキスト名：Science for fun! 著者：K. Hattori, Y. Yamashita, Y. Hasegawa, and R. Perkins 出版社：金星堂</p>
参考文献・資料	<ul style="list-style-type: none"> ・『総合英語 Forest』石黒昭博、桐原書店（2013） ・『総合英語 Evergreen』川崎 芳人 他、いっぴな書店（2017） ・NHK WORLD JAPAN https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/
成績評価の方法	<p>【小テスト（30%）、プレゼンテーション（30%）、定期試験（40%）】 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	<p>授業の前後で対応します。それ以外では、事前の予約があれば個別に対応します。</p>
成績評価の基準	<p>秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p>
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	<p>授業では学生同士が協力して活動する機会がたくさんありますので、積極的に授業に参加してください。授業は分からないことを皆で解決していく場です。英語について分からないこと、疑問があれば、どんなに小さなことでもその場で質問しましょう。英語の発音、基礎文法の復習、ライティング、スピーチ等に興味のある学生の受講を期待しています。</p>

科目名	英語Ⅱ (Bクラス)	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			全学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	English II	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
ふりがな	カート・カールソン	開講期間	□前期 □後期 ■通年 □集中		
担当者名	Kurt Carlson	実務家教員 担当科目	○	修得単位	2単位
授業のテーマ	2年目の入門英語。				
到達目標	私たちの目標は、英語を習得するための基本的な基礎を学ぶことです。				
授業概要	私たちは文法の読み書き、特に会話に焦点を当てます。				

授業計画

第1回	クラス紹介／基本の発音	第17回	体の部分・病気
第2回	発音・食物(数えられるもの、数えられないもの)	第18回	病気の説明及び助言
第3回	頻繁に使う副詞	第19回	Interchange Activity 12
第4回	Interchange Activity 9	第20回	ユニットまとめ／クラス活動
第5回	ユニットまとめ／クラス活動	第21回	ユニット11-12の上達度チェック・クイズ
第6回	スポーツ W、Hで始まる疑問文	第22回	商店、商売・場所
第7回	可能かどうかを can と can' t を使って表現	第23回	方向を聞く、教える
第8回	Interchange Activity 10	第24回	Interchange Activity 13
第9回	ユニットまとめ／クラス活動	第25回	ユニットまとめ／クラス活動
第10回	ユニット9-10の上達度チェック・クイズ	第26回	過去について・過去形
第11回	日付、休日・未来時制、未来形	第27回	過去について聞いたり答える
第12回	未来の計画を作る	第28回	Interchange Activity 14

第 13 回	Interchange Activity 11	第 29 回	ユニットまとめ/クラス活動
第 14 回	ユニットまとめ/クラス活動	第 30 回	ユニット 13-14 の上達度チェック・クイズ
第 15 回	復習 ユニット 9-11	第 31 回	復習 ユニット 12-14
第 16 回	前期定期試験	第 32 回	後期定期試験
授業時間外の学習	与えられた宿題、オンラインでの練習、毎回のクラスの復習		
履修条件 受講のルール	<p>「英語2」の単位を修得している事が望ましい 及び Placement Test (英語実力テスト) で「A, B」の結果により決まる。</p> <p>【受講のルール】 教科書を必ず購入してください。</p>		
テキスト	Interchange Intro 5th Edition B Full Contact		
参考文献・資料	辞書・ノート・ハイライトマーカー		
成績評価の方法	30%クラス参加 30%クイズ (小テスト) 40%定期試験		
オフィスアワー	月曜日 12:15~12:45 (教室内)		
成績評価の基準	<p>秀 (100~90点)、優 (89~80点)、良 (79~70点)、可 (69~60点)、不可 (59点以下)</p> <p>*授業回数の 1/3 (通年で 10 回) 以上欠席した場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。</p>		
実務経験及び実務を活かした授業内容	<p>英会話の教師として 3 歳から 70 歳まで 20 年教えています。</p> <p>2010 年に Kurt's English を開業。その他病院や幼稚園にも出張講師をしています。</p> <p>http://kurtsenglish.com</p>		
学生へのメッセージ	生徒は全員教室で話すこと。クラスへの参加は会話に慣れるために大切なことです。30%成績に関わってきません。間違っても大丈夫です。一番大切なのは頑張って英語で話したり伝えたりすることです。		